

■おじいちゃん、おばあちゃんは子育てサポーター

育児は、昔に比べると関連用品が充実し、情報も多く便利になってきましたが、親が親として成長していく大変さは、今も昔も同じです。そこで、子育ての先輩である祖父母世代だからこそできる、子育てサポーターとしての役割が期待されています。

《今の子どもたちをめぐる環境》

時代の変化とともに、身の回りにはテレビ・ビデオに加えてスマートフォン・パソコンなどのメディアがあふれています。

今、日本の子どもたちは、体を使った遊びをすることが減っており、日本小児科医学会では「メディア漬けの予防は乳幼児から！」と呼びかけています。

《サポートのポイント》

子育ての主役はパパ・ママですが、次のポイントを参考に脇役としてサポートしましょう。

▷生活リズム

しっかり遊ぶと、ぐっすり眠り、よく食べるようになります。大人のペースに子どもを巻き込むのではなく、子どもの生活リズムを大切にしましょう。

▷外遊び

外遊びや散歩は、体力・運動能力を育て、五感を働かせて季節を感じることで、言葉の力や情緒の発達につながる豊かな経験となります。

▷お手伝い

子どものやりたがる気持ちを大切に、お手伝いをさせてあげましょう。子どもがやることを見守り、待つ余裕が必要。お手伝いを通して、子どもの生活能力が身に付き、役立ち感が養えます。

《おじいちゃん、おばあちゃんにも知ってほしい「ほめ上手！」テクニック》

大人目から見たら当たり前でも、子どもにとっては日々成長の毎日です。できたことを認めてもらえることは、子どものやる気につながります。

▷ほめ上手ポイント

- ①今できていることをほめる！
- ②「いいな」と思ったその時にほめる！
- ③他の子どもと比べず、過去からの成長をほめる！

★ほめられる

★認められた喜び

★自信がつく

★新たな意欲につながる



■二種混合(ジフテリア・破傷風)予防接種

乳幼児期の三種混合(ジフテリア・百日せき・破傷風)予防接種で得られた免疫が低下する時期の小学6年生を対象に、免疫を高めるため「二種混合予防接種」を実施しています。

まだ接種していない方は、指定医療機関に予約のうえ接種してください。費用はかかりません。

●対象者 小学6年生(11歳以上13歳未満)

※昨年4月に予診票を配付しています。

●実施場所 指定医療機関

※詳しくは、市ホームページをご覧ください。

●持参する物 母子健康手帳・予診票

☎健康増進課(中央保健センター) ☎2112



■しらかわ病児保育室をご利用ください

お子さんが風邪や胃腸炎などで保育園などを利用できない時、仕事を休めない保護者に代わって病児保育室の看護師・保育士がお子さんの体調を見守ります。詳しくは、市ホームページをご覧ください。

●利用時間 月～金曜日/午前8時～午後6時

※土・日・祝日・年末年始はお休みです。

※延長保育はありません。

●対象 白河市・西郷村・泉崎村・中島村・矢吹町に住所がある1歳から12歳(小学6年生)までの児童

●定員 1日につき6人まで

●所在地 白河厚生総合病院の敷地内(豊地上弥次郎)

●料金 1日あたり2,000円

●申込先 しらかわ病児保育室 ☎5833

※利用を希望する方は、事前に「利用登録申込書」の提出が必要です。



成長に合わせた情報が届く！予防接種の記録ができる！etc.

子育て支援アプリ「ぽっかぽか」

▼ダウンロードはこちら

iphone



Android

